

3年生・培養実験

バイオ園芸科 H30.5.29

3年生の「バイテクⅢ」の授業で、サンスベリア（観葉植物）の増殖実験を行いました。バイオ園芸科は外部からの見学者も多いので培地に色をつけ、生産物としての価値も高めるためにカラフルにいろどります。



中身の姿はサンスベリアに見えませんが、これはサンスベリアの細胞の固まりで**カルス**といいます。



サンスベリアの葉を1cm 角に切り、栄養分の入った寒天上において2ヶ月ほど経つと、葉の周りに写真のような塊ができます。



1本のピンに5個あったカルスを20個に切り分け、2本の培地に移植します。
発芽すれば4倍の数の苗ができます。



作業は全て、クリーンベンチという無菌状態の空間を作ってくれる機械の中で行います。
専用の白衣・帽子・マスクをつけての実験です。



実験の最中は雑菌が入らないように、器具を殺菌液につけて更にバーナーで火炎殺菌を行い慎重です。



実験が終わればこの調子です。
3年生ともなると、簡単に済ませてしまいます！！